

平成27年 3月 7日

公益財団法人 愛世会  
愛歯技工専門学校  
学校関係者評価委員会

## 第一回学校関係者評価委員会議事録

平成27年3月7日（土）、平成25年度自己点検・自己評価報告を基に、下記の通り「第一回学校関係者評価委員会」を開催いたしました。

### 記

1, 開催日時 平成27年3月7日（土）10時30分～12時00分

2, 開催場所 愛歯技工専門学校 会議室

3, 参加者 学校関係者評価委員

#### 【学校関係者】

- 江上 勝二 (卒業生代表、  
有限会社ユアーズデンタルラボラトリー代表)
- 吉田 茂夫 (業界関係者、港歯科技工士会会長、  
有限会社ラボスクエア 代表)
- 榊原 功二 (業界関係者、有限会社榊原デンタルラボ 代表)

#### 【学校側】

- 岡野 京二 (愛歯技工専門学校長、理事)
- 田中 誠 (愛歯技工専門学校教務主任、委員長)
- 金井 正行 (愛歯技工専門学校教員、副委員長)
- 谷口 正幸 (愛歯技工専門学校事務長)

(他記録係1名)

#### 4. 会議の概要

- (1) 開会 委員長より挨拶 学校長より挨拶
- (2) 学校関係者評価委員会について（開催目的、趣旨の説明）
- (3) 学校側参加者の紹介
- (4) 学校関係者評価委員の各委員のご紹介
- (5) 平成25年度学校自己点検・自己評価報告（点検項目1～11）
- (6) 質疑応答・審議
- (7) 平成26年度の取り組み、重点目標・計画について学校側より説明
- (8) 今後の取り組みについて審議
- (10) 次回開催予定時期について
- (11) 委員長より挨拶 閉会

※ 第一回学校関係者評価委員会における、学校関係者評価委員による評価結果、意見等詳細は別紙報告書に記す。

#### 5. 会議で挙げた委員等からの主な意見とそれに対する学校側の説明・回答 ※委員等からの主な意見は一部抜粋

##### （離職者の増加について）

- ・最近、新卒で入社した者がやめてしまうことが多い。受け入れた方（企業側）も、気をかけ、会社全体でサポート・指導する意識が大事。

→（学校側の回答）

学校としても、卒後間もない学生と連絡をとるなど、学生と企業の窓口となるようなフォローアップが必要である。また、卒後学生らの話を聞き、指導内容に反映させるなど、今の学生を理解し、学生あわせた指導体制づくりが重要である。

##### （指導体制について）

- ・学生により得意、不得意があると思う。特に技術指導は難しいと思うが、若い人の教育は学校と職場で協力していくことが必要だと思う。

→（学校側の回答）

臨床現場の先生方からみるとまだまだなレベルだと思われるが、卒業までの二年で、各得意分野はできるかぎり助長し、不得意分野は克服をめざして指導している。特に、就職を目前に控えた2年生の指導においては、各分野の指導に力を入れていきたい。

**(学生募集活動について)**

- ・ イベントで歯科技工士の仕事について知ってもらうことが必要。
- ・ 高校に出向いて、先生や生徒に（学校について）理解してもらうのは大変だと思うが、必要なことだと思う
- ・ 体験入学の内容について、いろいろな種類があり来た人が楽しめるというのでは。
- ・ ホームページ、ポスターやイベントで歯科技工士の仕事について知ってもらう（と良い）

→（学校側の回答）

「学生募集」については、イベント「体験入学」の開催や高校訪問、出張授業等で力を入れている。体験入学の内容検討については、部会等でも話題に挙がっており、検討していきたい。また、ポスター・ホームページについては多くの人の目に触れる機会があるため、本校でも広報事業としては有力と考えている。限られた予算内ではあるが、定員充足のために今後も尽力していく。

※ なお、今回委員等から出た意見については、第二回学校関係者評価委員で（意見の）活用状況を報告する予定である。

**6、 備考**

・ **第二回学校関係者評価委員会の開催について**  
平成27年夏頃（7～8月）を予定している。

以上